

教授・学習内容		基礎教育での必要性		卒後教育での必要性	
4) 「インシデントレポートの必要性」を教えている	94 100.0	絶対必要	66 70.2	絶対必要	65 (98.5)
				どちらかといえば必要	1 (1.5)
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
5) 「インシデントレポートの分析」を教えている	51 100.0	どちらかといえば必要	28 29.8	絶対必要	28 (92.9)
				どちらかといえば必要	2 (7.1)
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
6) 「事故発生時の対応」を教えている	124 100.0	どちらかといえば必要でない	0 0.0	絶対必要	
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
7) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	絶対必要	42 82.4	絶対必要	41 (97.6)
				どちらかといえば必要	1 (2.4)
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
8) 「労働条件・組織との関連」を教えている	124 100.0	どちらかといえば必要	8 15.7	絶対必要	8 (100.0)
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
9) 「労働条件・組織との関連」を教えている	124 100.0	どちらかといえば必要でない	1 2.0	絶対必要	1 (100.0)
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
10) 「労働条件・組織との関連」を教えている	124 100.0	絶対必要	112 90.3	絶対必要	112 (100.0)
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
11) 「労働条件・組織との関連」を教えている	124 100.0	どちらかといえば必要	12 9.7	絶対必要	12 (100.0)
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
12) 「労働条件・組織との関連」を教えている	124 100.0	どちらかといえば必要でない	0 0.0	絶対必要	
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
13) 「労働条件・組織との関連」を教えている	124 100.0	全く必要でない	0 0.0	絶対必要	
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
14) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	絶対必要	31 52.5	絶対必要	30 (96.8)
				どちらかといえば必要	1 (3.2)
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
15) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	どちらかといえば必要	26 44.1	絶対必要	23 (88.5)
				どちらかといえば必要	3 (11.5)
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
16) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	どちらかといえば必要でない	0 0.0	絶対必要	
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
17) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	全く必要でない	0 0.0	絶対必要	
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
18) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	NA	2 3.4	絶対必要	1 (50.0)
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
19) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	NA	2 3.4	絶対必要	1 (50.0)
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
20) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	NA	2 3.4	絶対必要	1 (50.0)
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	
21) 「労働条件・組織との関連」を教えている	59 100.0	NA	2 3.4	絶対必要	1 (50.0)
				どちらかといえば必要	
				どちらかといえば必要でない	
				全く必要でない	

図28 医療におけるリスクマネジメントの考え方

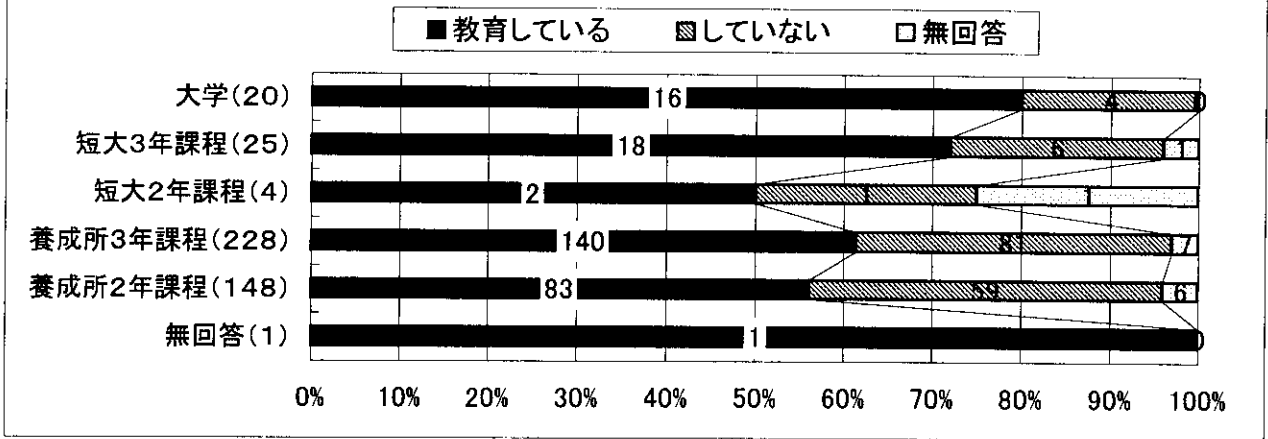


図29 ヒューマンエラーの概念

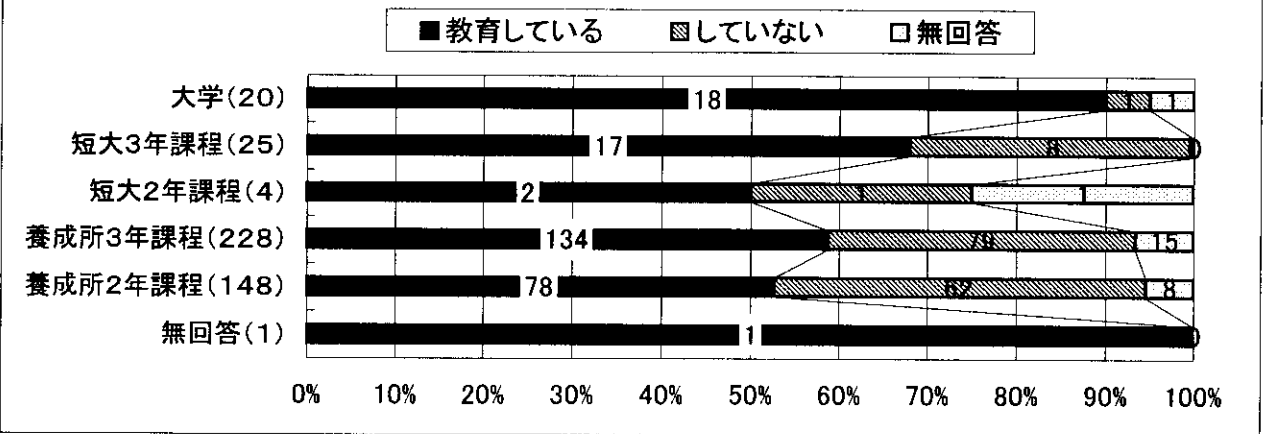


図30 関係法規における看護業務範囲と責任

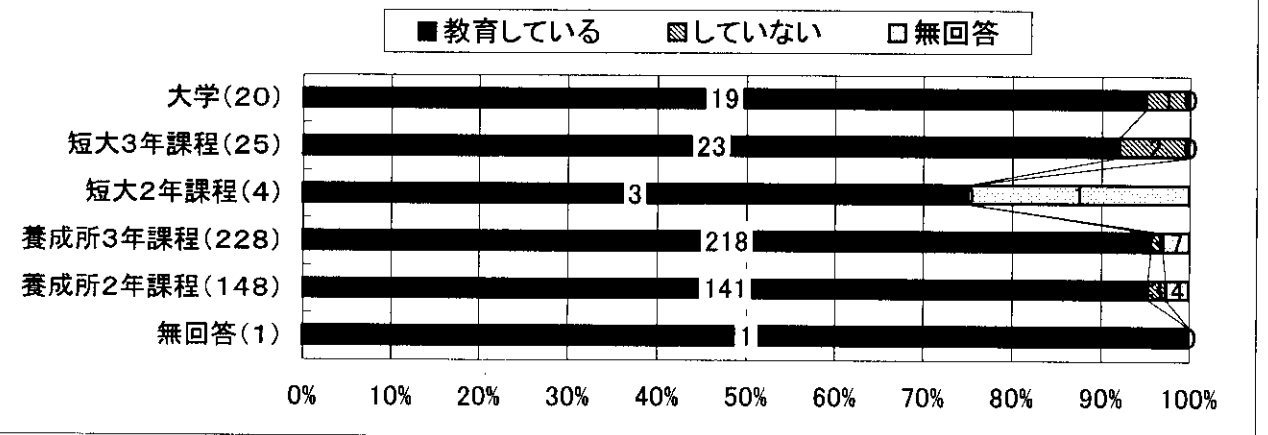


図31 インシデントレポートの必要性

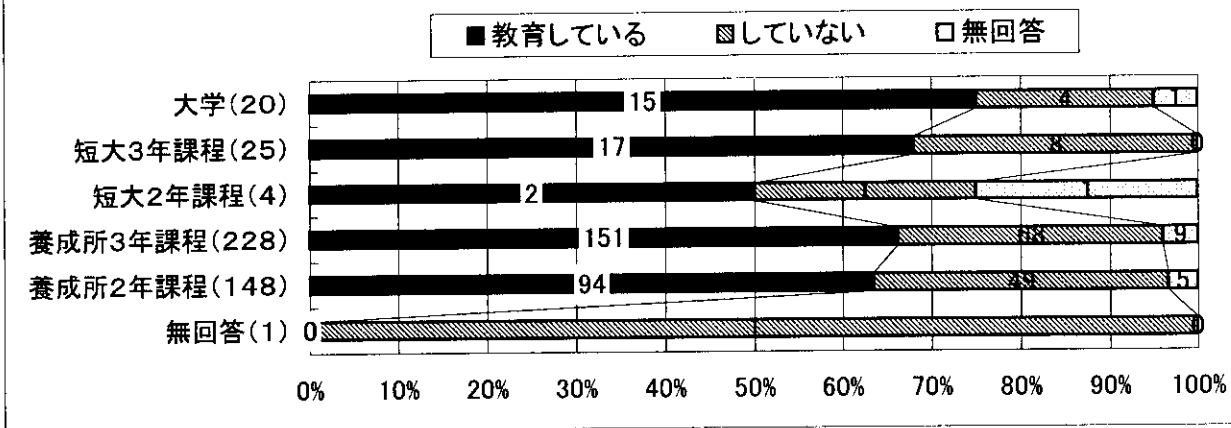


図32 インシデントレポートの分析

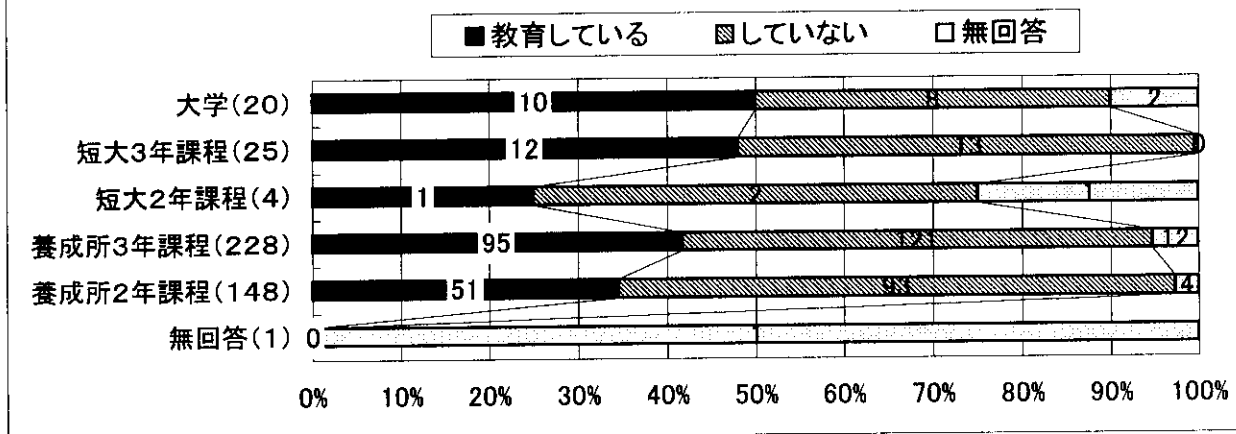


図33 医療事故発生時の対応

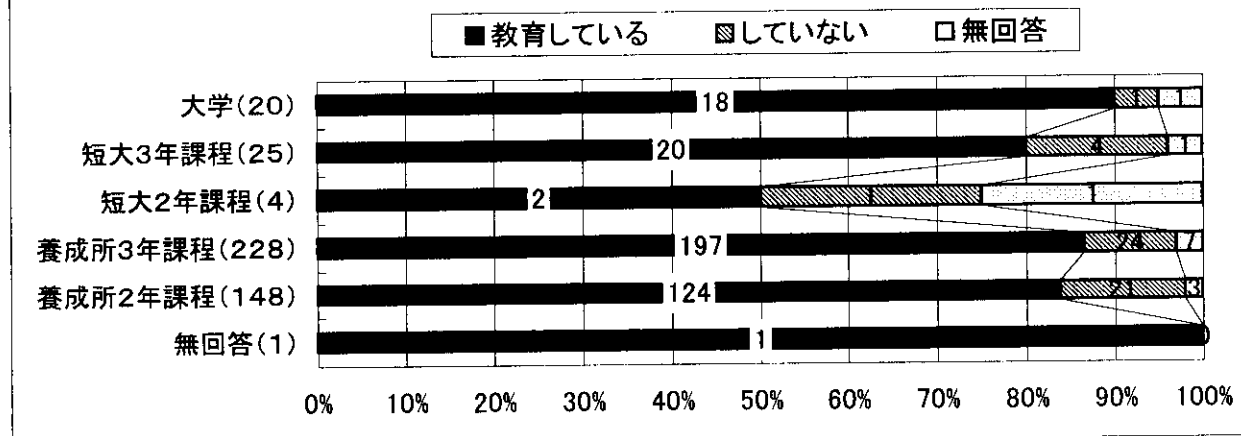
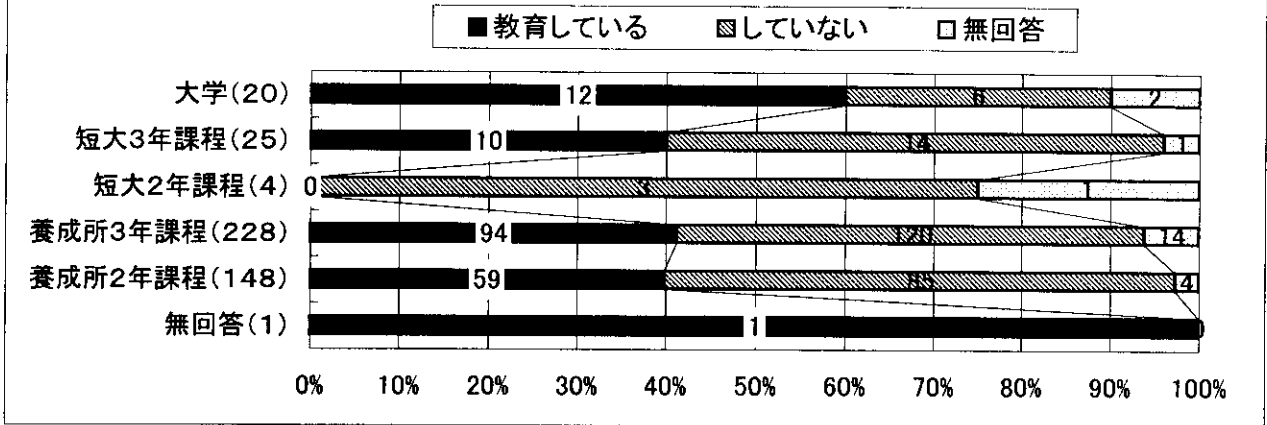


図34 医療事故と労働条件・組織との関連



基礎教育での必要性
 (「教育している」と回答した学校の内訳)

図35 医療におけるリスクマネジメントの考え方

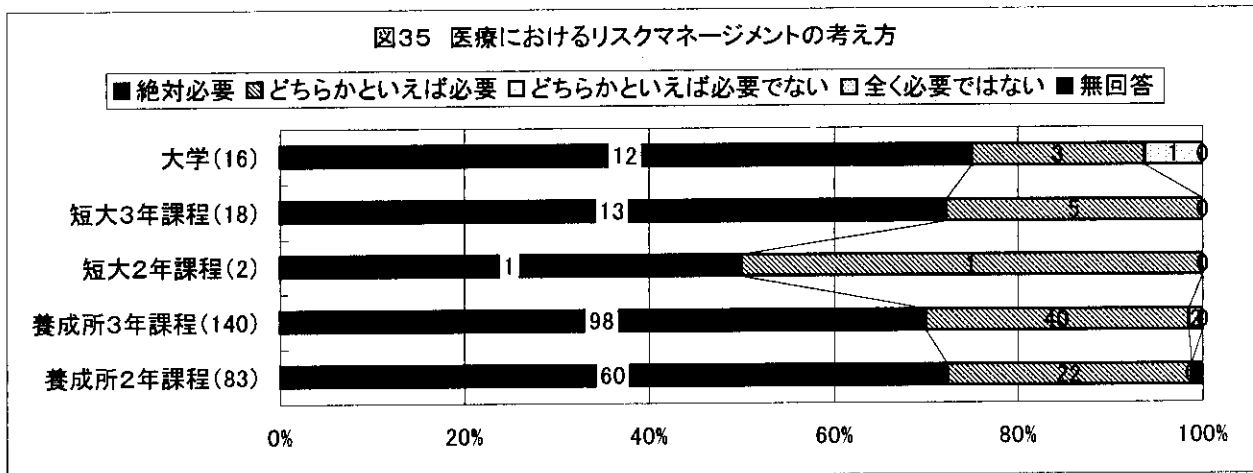


図36 ヒューマンエラーの概念

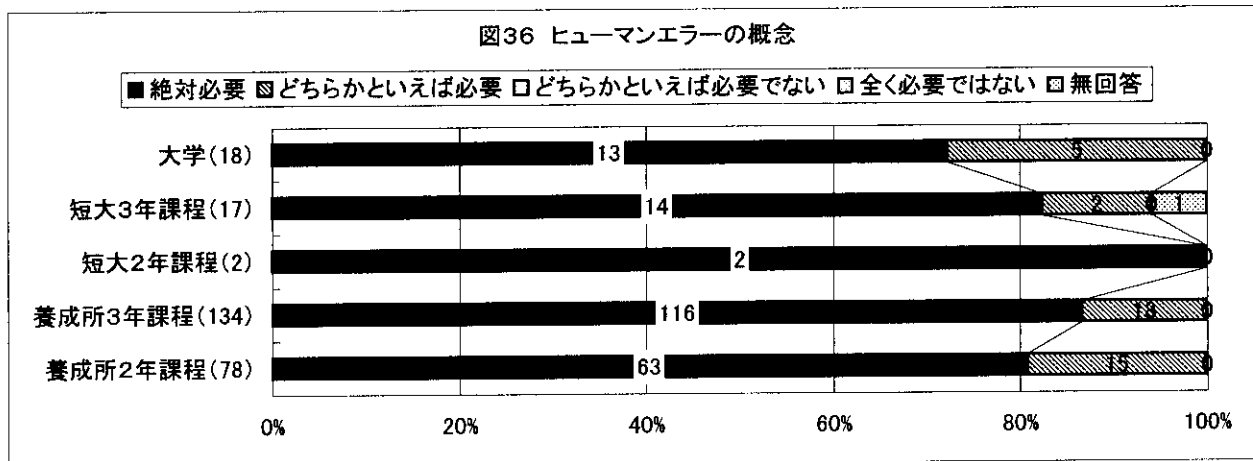


図37 関係法規における看護業務範囲と責任

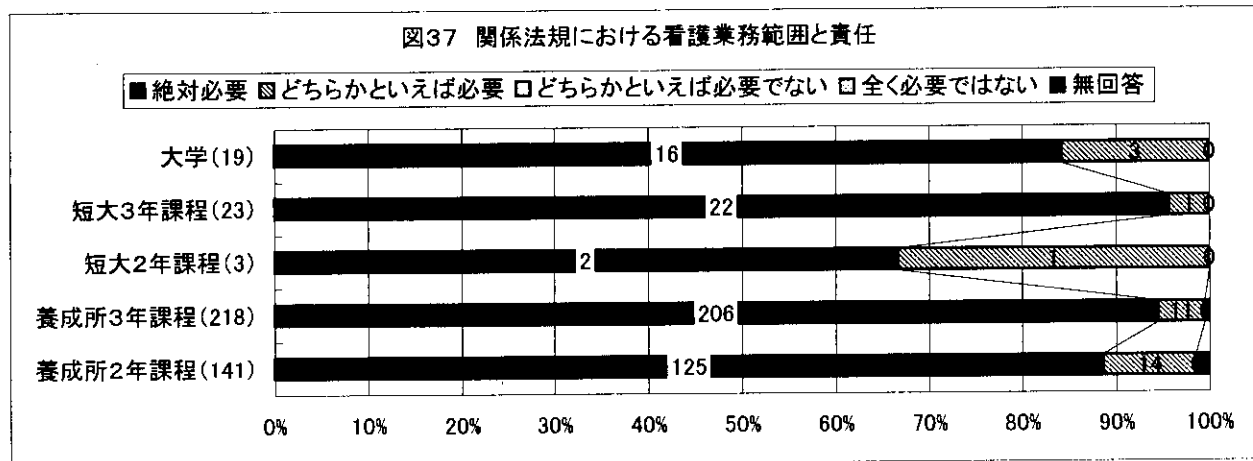


図38 インシデントレポートの必要性

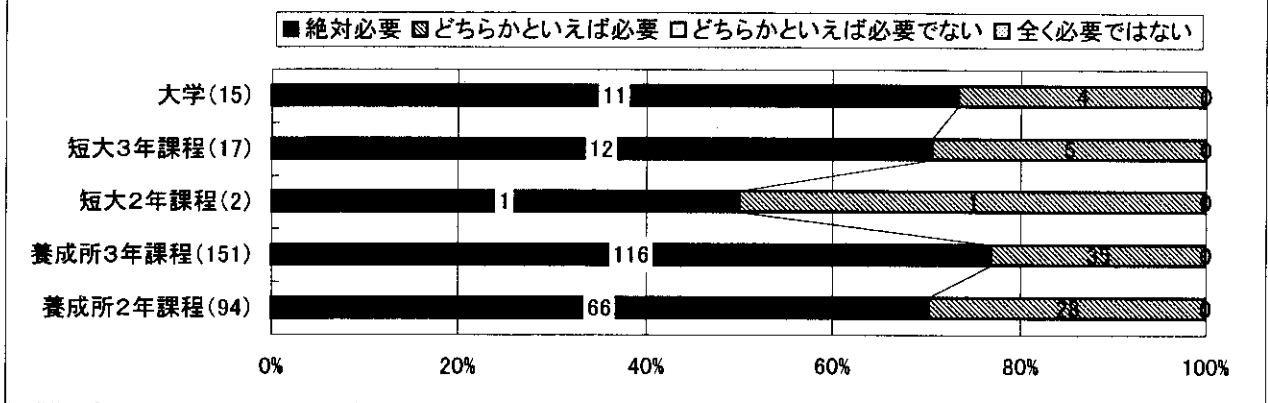


図39 インシデントレポートの分析

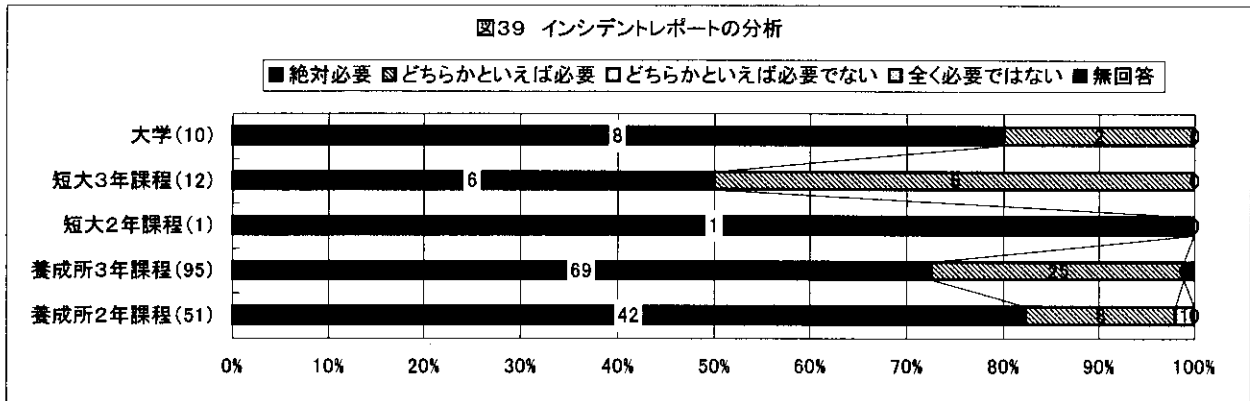


図40 医療事故発生時の対応

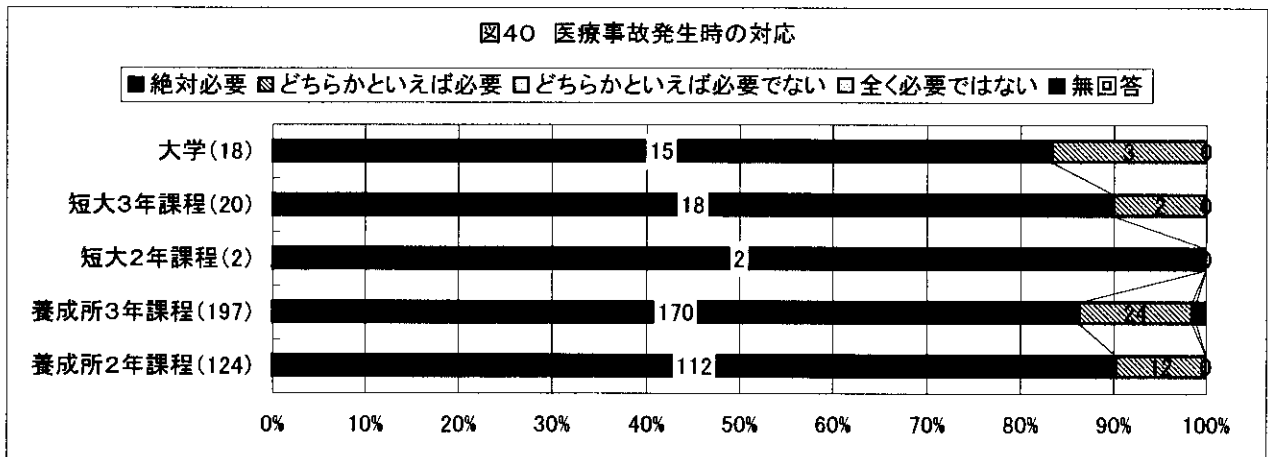


図41 医療事故と労働条件・組織との関連

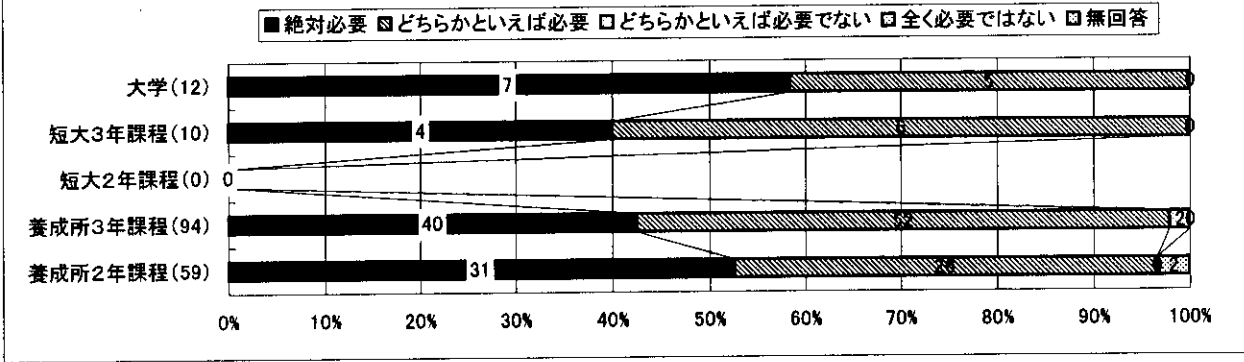


表23 臨地実習中の体験状況

単位：上段校、下段%

		合計	大学	短大3年課程	短大2年課程	養成所 3年課程	養成所 2年課程	無回答
1. 内服薬の 与薬	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	81 14.3	6 30.0	5 20.0	0 0.0	32 14.0	18 12.2	0 0.0
	準備	41 9.6	3 15.0	5 20.0	0 0.0	20 8.8	12 8.1	1 100.0
	実施	303 71.1	11 55.0	13 52.0	4 100.0	161 70.6	114 77.0	0 0.0
	その他	2 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	1 0.7	0 0.0
	無回答	19 4.5	0 0.0	2 8.0	0 0.0	14 6.1	3 2.0	0 0.0
	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
2. 皮下注射	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	197 46.2	10 50.0	10 40.0	1 25.0	110 48.2	65 43.9	1 100.0
	準備	84 19.7	2 10.0	5 20.0	0 0.0	51 22.4	26 17.6	0 0.0
	実施	117 27.5	6 30.0	8 32.0	3 75.0	53 23.2	47 31.8	0 0.0
	その他	4 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	3 2.0	0 0.0
	無回答	24 5.8	2 10.0	2 8.0	0 0.0	13 5.7	7 4.7	0 0.0
	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
3. 筋肉内注 射	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	205 48.1	11 55.0	11 44.0	1 25.0	115 50.4	66 44.6	1 100.0
	準備	86 20.2	2 10.0	3 12.0	0 0.0	52 22.8	29 19.6	0 0.0
	実施	108 25.4	5 25.0	9 36.0	3 75.0	48 21.1	43 29.1	0 0.0
	その他	4 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	3 2.0	0 0.0
	無回答	23 5.4	2 10.0	2 8.0	0 0.0	12 5.3	7 4.7	0 0.0
	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
4. 点滴静脈 内注射中 の速度の 調整	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	194 45.5	10 50.0	8 32.0	2 50.0	103 45.2	70 47.3	1 100.0
	準備	45 10.8	2 10.0	3 12.0	0 0.0	25 11.0	15 10.1	0 0.0
	実施	159 37.3	6 30.0	12 48.0	2 50.0	84 36.8	55 37.2	0 0.0
	その他	7 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 2.2	2 1.4	0 0.0
	無回答	21 4.9	2 10.0	2 8.0	0 0.0	11 4.8	6 4.1	0 0.0
	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
5. 自動輸液 ポンプの操 作	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	298 70.0	15 75.0	14 56.0	4 100.0	169 74.1	95 64.2	1 100.0
	準備	44 10.3	2 10.0	3 12.0	0 0.0	14 6.1	25 16.9	0 0.0
	実施	57 13.4	1 5.0	4 16.0	0 0.0	32 14.0	20 13.5	0 0.0
	その他	4 0.9	0 0.0	1 4.0	0 0.0	2 0.9	1 0.7	0 0.0
	無回答	23 5.4	2 10.0	3 12.0	0 0.0	11 4.8	7 4.7	0 0.0
	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
6. 静脈血採 血	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	194 45.5	12 60.0	11 44.0	0 0.0	100 43.9	70 47.3	1 100.0
	準備	52 12.2	2 10.0	3 12.0	0 0.0	34 14.9	13 8.8	0 0.0
	実施	153 35.9	4 20.0	7 28.0	4 100.0	82 36.0	56 37.8	0 0.0
	その他	5 1.2	0 0.0	1 4.0	0 0.0	1 0.4	3 2.0	0 0.0
	無回答	22 5.2	2 10.0	3 12.0	0 0.0	11 4.8	6 4.1	0 0.0

		合計	大学	短大3年課程	短大2年課程	養成所 3年課程	養成所 2年課程	無回答
7. 座薬挿入	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	55 12.9	6 30.0	1 4.0	1 25.0	29 12.7	18 12.2	0 0.0
	準備	27 6.3	1 5.0	4 16.0	0 0.0	15 6.6	7 4.7	0 0.0
	実施	323 75.8	12 60.0	18 72.0	3 75.0	172 75.4	117 79.1	1 100.0
	その他	3 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	2 1.4	0 0.0
	無回答	18 4.2	1 5.0	2 8.0	0 0.0	11 4.8	4 2.7	0 0.0
8. 浣腸	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	49 11.5	6 30.0	4 16.0	1 25.0	24 10.5	14 9.5	0 0.0
	準備	29 6.8	0 0.0	4 16.0	0 0.0	15 6.6	10 6.8	0 0.0
	実施	328 77.0	14 70.0	15 60.0	3 75.0	177 77.6	118 79.7	1 100.0
	その他	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7	0 0.0
	無回答	19 4.5	0 0.0	2 8.0	0 0.0	12 5.3	5 3.4	0 0.0
9. 導尿	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	111 26.1	12 60.0	6 24.0	2 50.0	53 23.2	38 25.7	0 0.0
	準備	50 11.7	1 5.0	4 16.0	0 0.0	30 13.2	14 9.5	1 100.0
	実施	241 56.6	6 30.0	12 48.0	2 50.0	132 57.9	89 60.1	0 0.0
	その他	2 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.4	0 0.0
	無回答	22 5.2	1 5.0	3 12.0	0 0.0	13 5.7	5 3.4	0 0.0
10. 膀胱洗浄	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	122 28.6	12 60.0	6 24.0	2 50.0	65 28.5	37 25.0	0 0.0
	準備	55 12.9	2 10.0	7 28.0	1 25.0	26 11.4	18 12.2	1 100.0
	実施	219 51.4	5 25.0	9 36.0	1 25.0	119 52.2	85 57.4	0 0.0
	その他	5 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.3	2 1.4	0 0.0
	無回答	25 5.9	1 5.0	3 12.0	0 0.0	15 6.6	6 4.1	0 0.0
11. 経管栄養 の接続・注 入	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	59 13.8	4 20.0	3 12.0	2 50.0	32 14.0	18 12.2	0 0.0
	準備	52 12.2	4 20.0	4 16.0	1 25.0	26 11.4	17 11.5	0 0.0
	実施	297 69.7	11 55.0	16 64.0	1 25.0	158 69.3	110 74.3	1 100.0
	その他	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 4.0	1 5.0	2 8.0	0 0.0	11 4.8	3 2.0	0 0.0
12. 薬液吸入	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	45 10.6	4 20.0	3 12.0	1 25.0	26 11.4	11 7.4	0 0.0
	準備	20 4.7	1 5.0	3 12.0	0 0.0	10 4.4	6 4.1	0 0.0
	実施	340 79.8	14 70.0	17 68.0	3 75.0	179 78.5	126 85.1	1 100.0
	その他	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7	0 0.0
	無回答	20 4.7	1 5.0	2 8.0	0 0.0	13 5.7	4 2.7	0 0.0

		合計	大学	短大3年課程	短大2年課程	養成所 3年課程	養成所 2年課程	無回答
13. 酸素吸入	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	見学	54 12.7	5 25.0	4 16.0	0 0.0	27 11.8	18 12.2	0 0.0
	準備	44 10.3	2 10.0	3 12.0	0 0.0	28 12.3	11 7.4	0 0.0
	実施	307 72.1	12 60.0	15 60.0	4 100.0	160 70.2	115 77.7	1 100.0
	その他	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0
	無回答	20 4.7	1 5.0	3 12.0	0 0.0	12 5.3	4 2.7	0 0.0
	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
14. その他-1	見学	7 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 2.6	1 0.7	0 0.0
	準備	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7	0 0.0
	実施	19 4.5	1 5.0	3 12.0	0 0.0	8 3.5	7 4.7	0 0.0
	その他	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0
	無回答	398 93.4	19 95.0	22 88.0	4 100.0	213 93.4	139 93.9	1 100.0
	合計	426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0
	その他-2	見学	5 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 1.8	1 0.7
準備		1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7	0 0.0
実施		11 2.6	1 5.0	2 8.0	0 0.0	5 2.2	3 2.0	0 0.0
その他		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答		409 96.0	19 95.0	23 92.0	4 100.0	219 96.1	143 96.6	1 100.0
合計		426 100.0	20 100.0	25 100.0	4 100.0	228 100.0	148 100.0	1 100.0

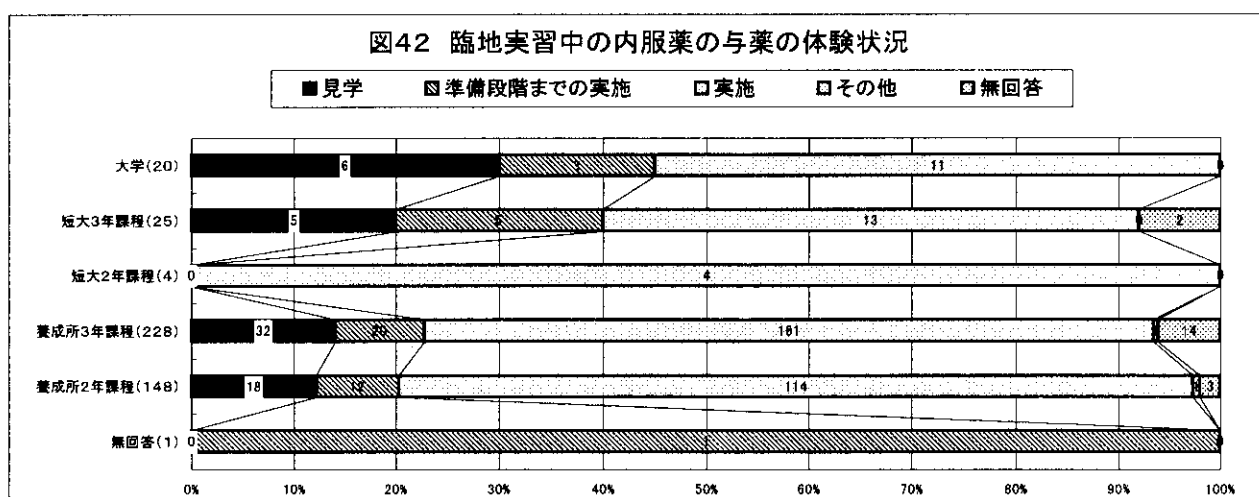


図43 臨地実習中の皮下注射の体験状況

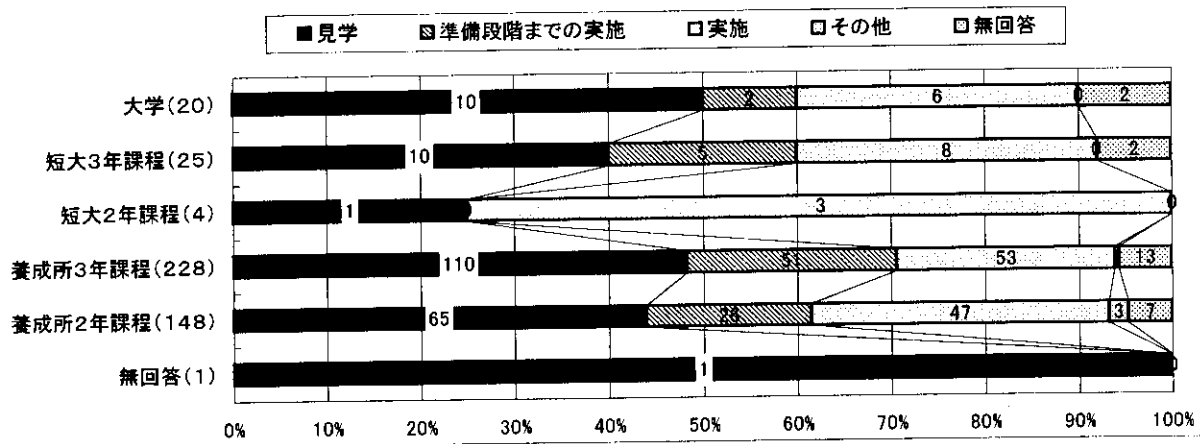


図44 臨地実習中の筋肉内注射の体験状況

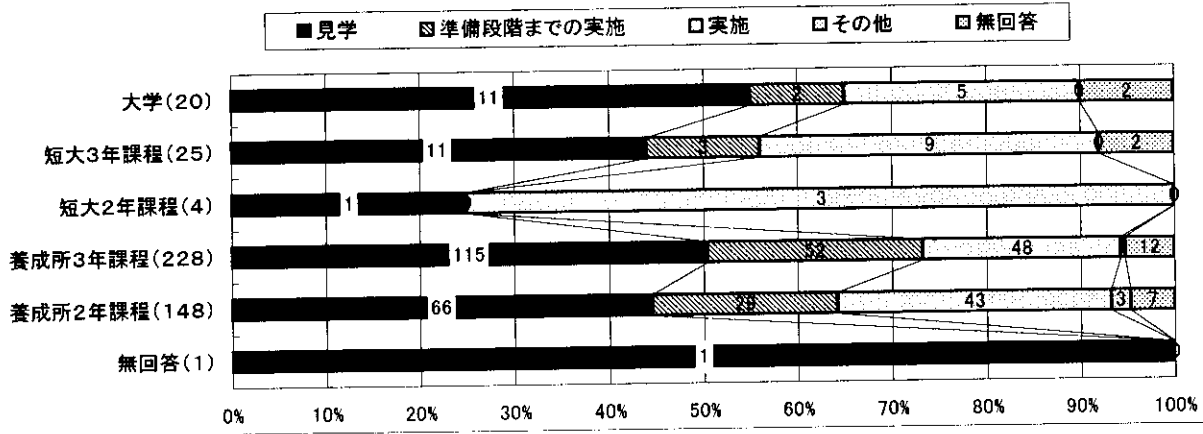


図45 臨地実習中の点滴静脈内注射中の速度の調整の体験状況

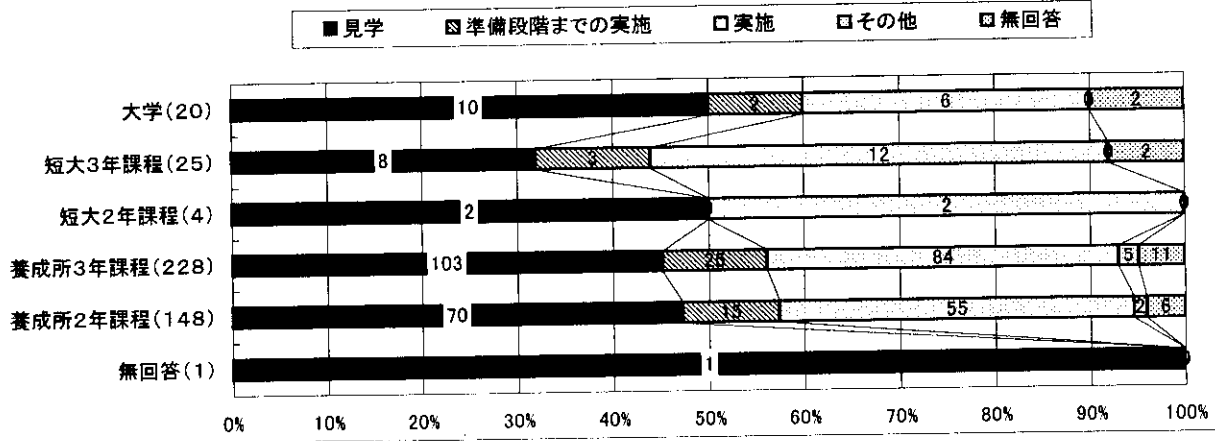


図46 臨地実習中の自動輸液ポンプの操作の体験状況

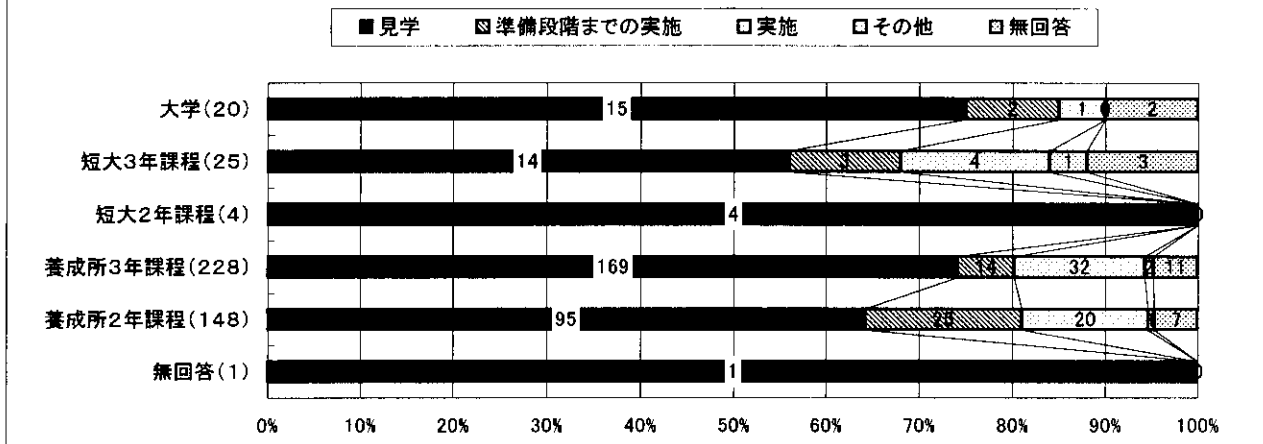


図47 臨地実習中の静脈血採血の体験状況

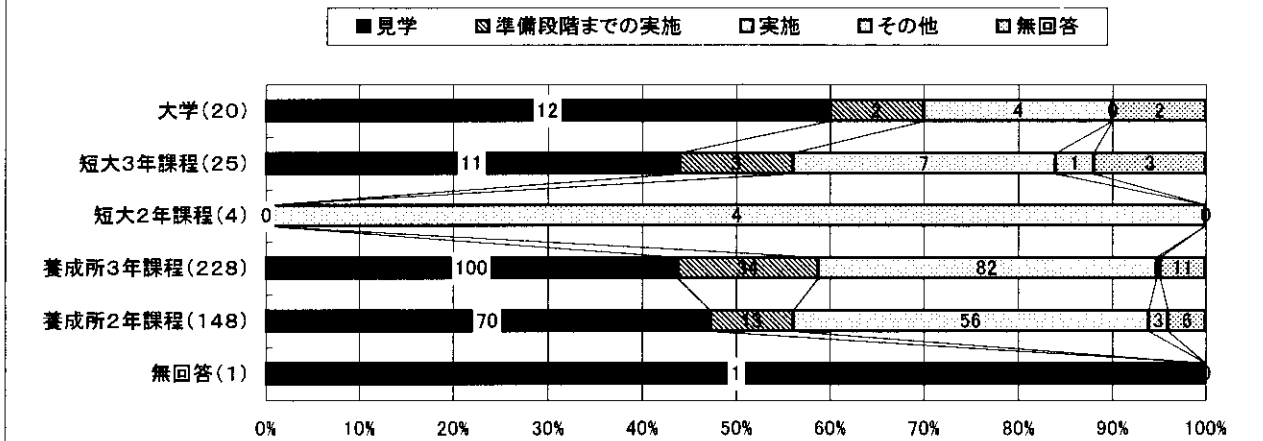


図48 臨地実習中の座薬挿入の体験状況

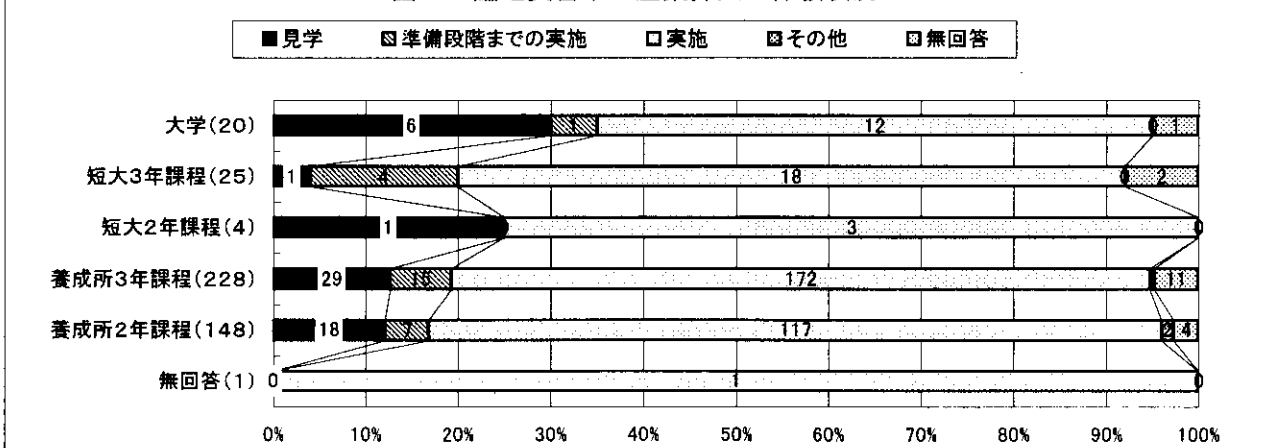


図49 臨地実習中の浣腸の体験状況

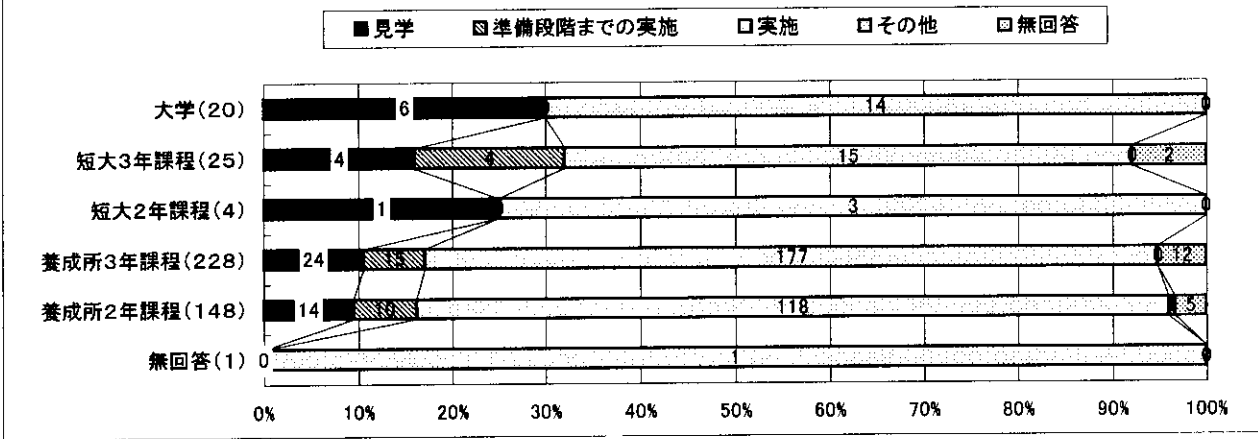


図50 臨地実習中の導尿の体験状況

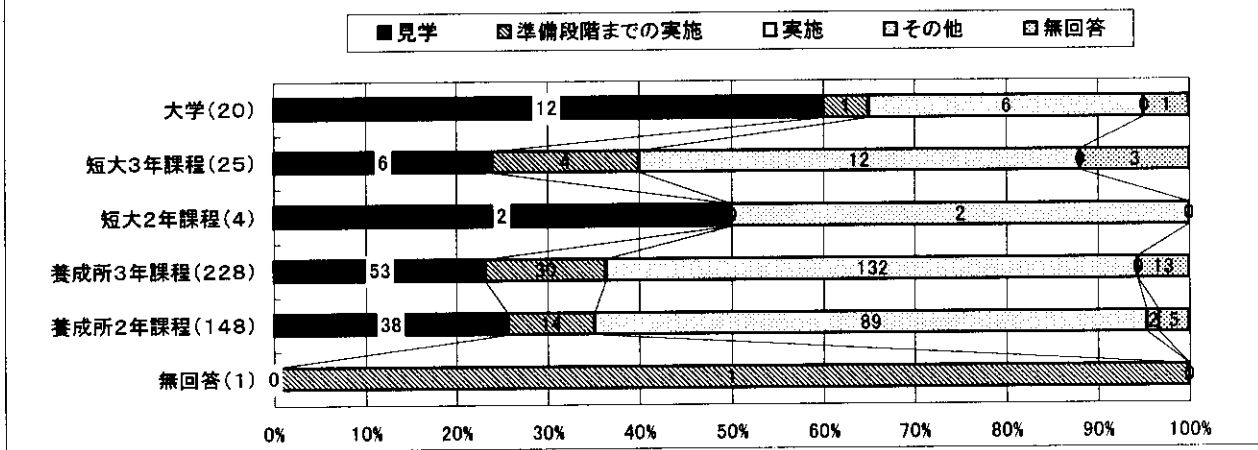


図51 臨地実習中の膀胱洗浄の体験状況

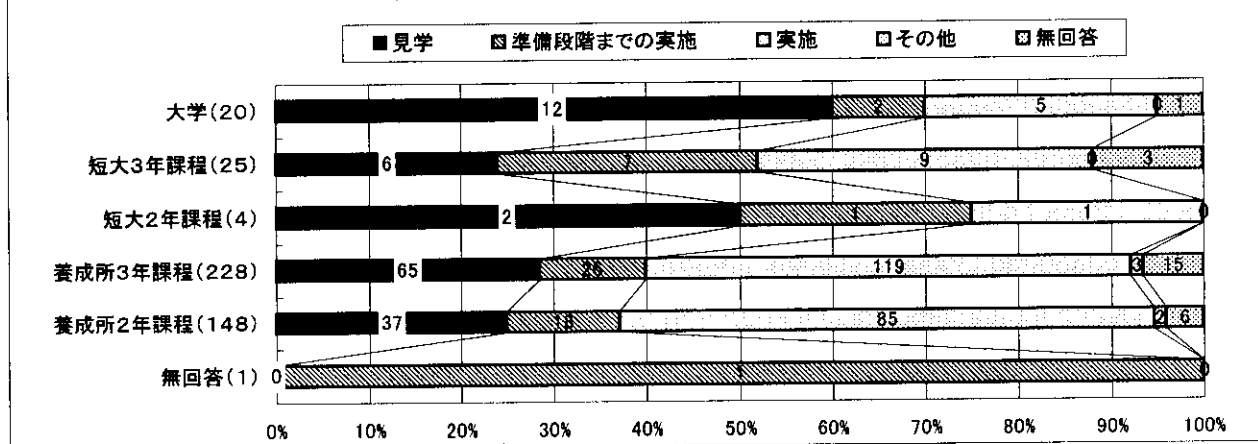


図52 臨地実習中の経管栄養の接続・注入の体験状況

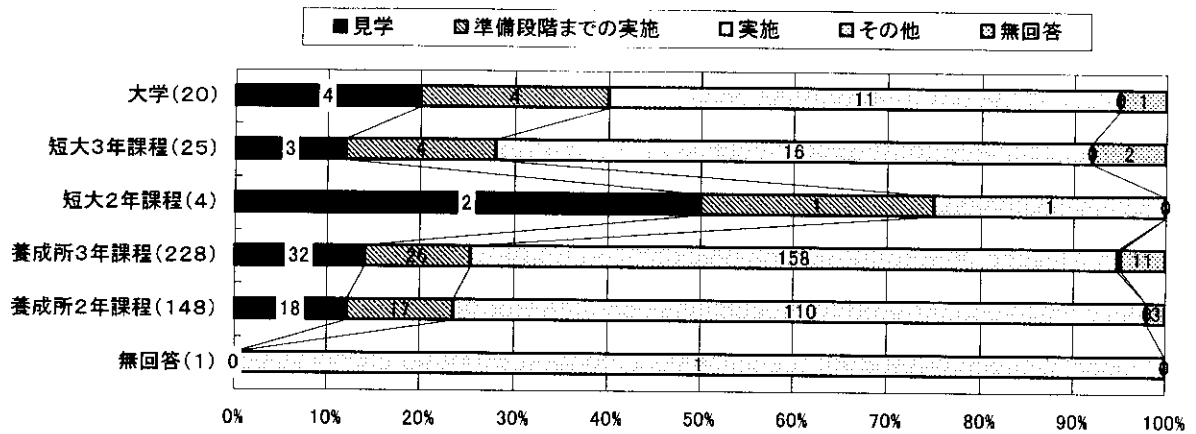


図53 臨地実習中の薬液吸入の体験状況

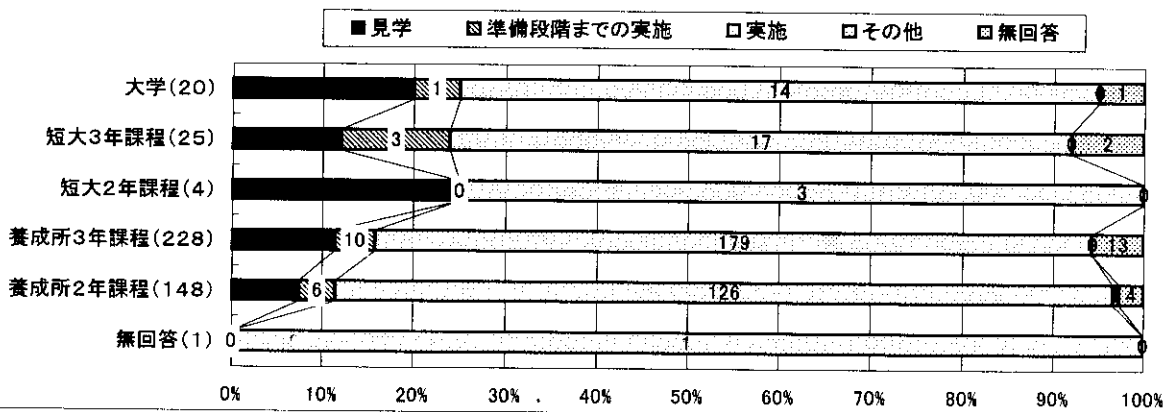
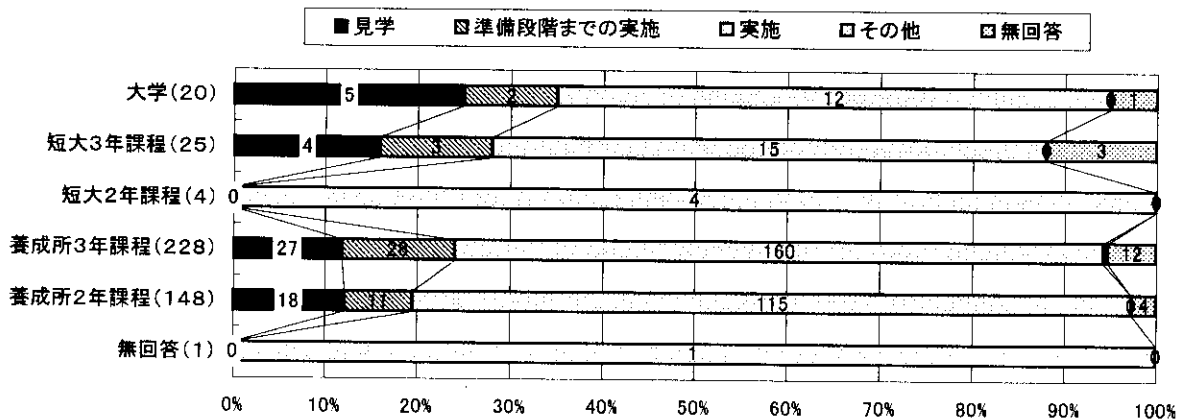


図54 臨地実習中の酸素吸入の体験状況



資料 調査用紙

調査票

貴校及び回答者ご自身についておたずねします。
該当する番号に○をつけ、()内に語句または数字を記入してください。

問1. 貴校の種類についておたずねします。

- | | | |
|-----------|------------|---------------|
| 1 大学 | 2 短期大学3年課程 | 3 短期大学2年課程 |
| 4 養成所3年課程 | 5 養成所2年課程 | 6 養成所統合カリキュラム |

問2. 貴校の設置主体についておたずねします。

- | | | | |
|-----------|----------|-----------------------------|---------|
| 1 国(厚生省) | 2 国(文部省) | 3 国(その他) | 4 都道府県 |
| 5 市町村 | 6 日赤赤十字社 | 7 済生会・厚生連・厚生団・健保連・共済組合連・全社連 | |
| 8 医師会 | 9 医療法人 | 10 公益法人 | 11 学校法人 |
| 12 その他() | | | |

問3. 貴校の一学年定員数についておたずねします。

- | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 30名以下 | 2. 31～40名 | 3. 41～50名 | 4. 51～80名 |
| 5. 81～100名 | 6. 101名以上 | | |

問4. 貴校の常勤の看護系専任教員の人数(カリキュラム総括責任者を含む)をお書きください。

()名

問5. 貴校のカリキュラム全体の総単位数と総時間数をお書きください。

- | | |
|------------|-----|
| 1. 総単位数() | 単位) |
| 2. 総時間数() | 時間) |

問6. 回答者自身(主に回答して下さった方)のことについておたずねします。

- 1) 職位: ①学部長 ②学科長 ③教授
④校長 ⑤副校長 ⑥教務主任
⑦その他()
- 2) 教育職年数:()年

調査票

問1. 貴校の医療事故に関する考え方とカリキュラムについておたずねします。
該当する番号に○をつけて下さい。

1) 貴校では日頃から医療事故に関する教育内容について話し合いをしていますか。

- ①している ②していない

2) カリキュラムにおける医療事故の予防の教育目標のあげ方についておたずねします。

(1) カリキュラムに医療事故の予防を目標化していますか。

- ①している ②していない

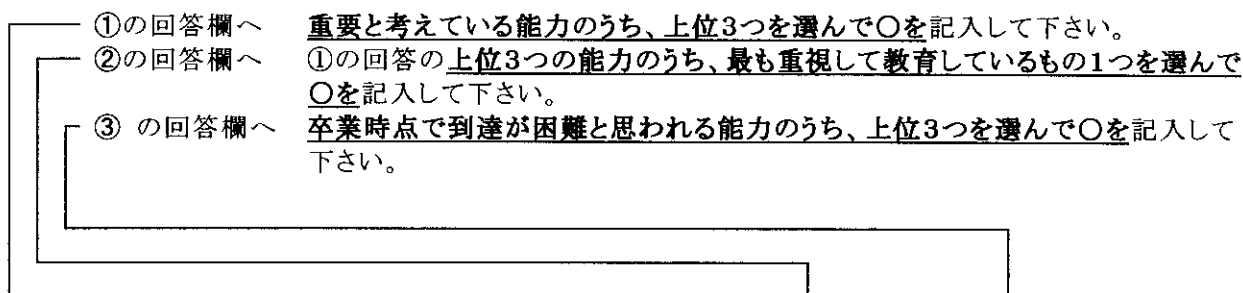
(2) カリキュラムに医療事故の予防について具体的に目標化すべきだと思われませんか。

- ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

(3) カリキュラムの中で医療事故の予防に関する目標は、どこにあげるべきかおたずねします。
該当するものすべてに○をつけてください。

- ①教育理念 ②教育目的・目標 ③卒業生の到達目標 ④科目の目標
⑤実習目標 ⑥単元の目標

問2. 貴校は、医療事故を予防する観点から、看護基礎教育の中で以下の能力の育成について、どのようにお考えですか。該当するものをお答え下さい。



回答欄

①

②

③

医療事故の予防に関連する能力	重要と考えている能力		卒業時点で到達が困難と思われる能力 上位3つに○
	上位3つに○	左記のうち最も重視して教育している能力 1つに○	
1) 対象の情報から、医療事故につながる危険因子を査定する能力			
2) 看護行為をすることでの(或いはしないことでの)対象に与える危険性を予測する能力			
3) 医師の指示や看護計画に対して批判的に思考する能力			
4) 看護行為をする上でジレンマを感じた時に勇気をもって発言・主張する能力			
5) 看護行為の安全性・効果・方法を熟考し、評価する能力			
6) 危険を回避するために看護行為の優先度を決定する能力			

問3. 貴校では、以下の1)～6)の能力を育成するために、どのような教育をしていますか。設問項目に関して該当する番号すべてに○をつけ、()内には内容を記入して下さい。

1) 対象の情報から、医療事故につながる危険因子を査定する能力

(1) 教育の有無：① 行っている ② 行っていない ③ 不明

「行っている」と回答した方におたずねします。

(2) 分野：① 基礎分野 ② 専門基礎分野 ③ 専門分野

(3) 領域：① 基礎看護学 ② 成人看護学 ③ 老年看護学 ④ 小児看護学 ⑤ 母性看護学
⑥ 精神看護学 ⑦ 地域看護学 ⑧ 在宅看護論 ⑨ その他()

(4) 時期：① 1年次 ② 2年次 ③ 3年次 ④ 4年次

- (5) 教授・学習方法:①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()
- (6) 教材: ①市販のテキスト
②判例 (内容)
③学習者の体験事例(内容)
④事例 (内容)
⑤ビデオ (内容)
⑥その他 (内容)

2) 看護行為をすることでの(或いはしないことでの)対象に与える危険性を予測する能力

- (1) 教育の有無 : ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします。

- (2) 分野: ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
(3) 領域: ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
(4) 時期: ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
(5) 教授・学習方法:①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()
(6) 教材: ①市販のテキスト
②判例 (内容)
③学習者の体験事例(内容)
④事例 (内容)
⑤ビデオ (内容)
⑥その他 (内容)

3) 医師の指示や看護計画に対して、批判的に思考する能力

- (1) 教育の有無 : ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします。

- (2) 分野: ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
(3) 領域: ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
(4) 時期: ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
(5) 教授・学習方法:①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()
(6) 教材: ①市販のテキスト
②判例 (内容)
③学習者の体験事例(内容)
④事例 (内容)
⑤ビデオ (内容)
⑥その他 (内容)

4) 看護行為をする上でジレンマを感じた時に、勇気をもって発言・主張する能力

- (1) 教育の有無 : ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします。

- (2) 分野: ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
(3) 領域: ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
(4) 時期: ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
(5) 教授・学習方法:①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
⑤その他()

- (6) 教材： ①市販のテキスト
 ②判例 (内容)
 ③学習者の体験事例(内容)
 ④事例 (内容)
 ⑤ビデオ (内容)
 ⑥その他 (内容)

5) 看護行為の安全性・効果・方法を熟考し評価する能力

- (1) 教育の有無： ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします。

- (2) 分野： ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
 (3) 領域： ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
 ⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
 (4) 時期： ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
 (5) 教授・学習方法:①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
 ⑤その他()
 (6) 教材： ①市販のテキスト
 ②判例 (内容)
 ③学習者の体験事例(内容)
 ④事例 (内容)
 ⑤ビデオ (内容)
 ⑥その他 (内容)

6) 危険性を回避するために看護行為の優先度を決定する能力

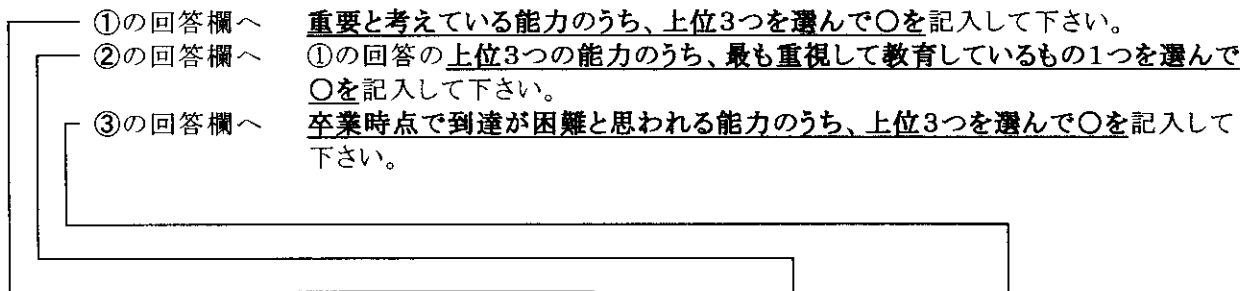
- (1) 教育の有無： ① 行っている ②行っていない ③不明

「行っている」と回答した方におたずねします。

- (2) 分野： ①基礎分野 ②専門基礎分野 ③専門分野
 (3) 領域： ①基礎看護学 ②成人看護学 ③老年看護学 ④小児看護学 ⑤母性看護学
 ⑥精神看護学 ⑦地域看護学 ⑧在宅看護論 ⑨その他()
 (4) 時期： ①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次
 (5) 教授・学習方法:①講義 ②演習－思考訓練 ③演習－疑似体験 ④臨地実習
 ⑤その他()
 (6) 教材： ①市販のテキスト
 ②判例 (内容)
 ③学習者の体験事例(内容)
 ④事例 (内容)
 ⑤ビデオ (内容)
 ⑥その他 (内容)

問4. 上記の間3の1)～6)の能力について教育している内容を2つ取り上げ、具体的に記入してください。

問5. 貴校は、医療事故との関連で看護の倫理に関する能力の育成について、どのようにお考えですか。該当するものをお答え下さい。



看護の倫理に関する能力	重要と考えている能力		卒業時点で到達が困難と思われる能力 上位3つに○
	上位3つに○	左記のうち最も重視して教育している能力 1つに○	
1) 対象が不利益を被らないように、対象の人権を護り代弁する能力			
2) 対象が自己の感情、考え、意志をスムーズに表現できるように支援する能力			
3) 対象が受ける治療、処置に伴う有益性や危険性について理解できるように説明する能力			
4) 対象に不利益な状況が生じている場合に対象に情報提供ができる能力			
5) 看護を実践する前後に生じた「疑念・誤り」については、かくさずに正直に言える能力			

問6. 貴校では、以下の1)～5)の能力を育成するために、どのような教育をしていますか。設問項目に関して該当する番号すべてに○をつけ、()内には内容を記入して下さい。

1) 対象が不利益を被らないように、対象の人権を護り代弁する能力

(1) 教育の有無 : ① 行っている ② 行っていない ③ 不明

「行っている」と回答した方におたずねします

(2) 分野: ① 基礎分野 ② 専門基礎分野 ③ 専門分野

(3) 領域: ① 基礎看護学 ② 成人看護学 ③ 老年看護学 ④ 小児看護学 ⑤ 母性看護学
⑥ 精神看護学 ⑦ 地域看護学 ⑧ 在宅看護論 ⑨ その他()

(4) 時期: ① 1年次 ② 2年次 ③ 3年次 ④ 4年次